

平成28年5月16日

市長記者会見資料

平成28年度「第42回蔵王クリーン作戦」の実施について

1 目的

蔵王連峰は、雄大な自然景観と貴重な動植物や温泉などの豊かな自然資源を有する国定公園であり、四季を通じて多くの観光客をお迎えしている。

このクリーン作戦は、このような良好な自然環境を長く保全していくため、多くの市民に蔵王の自然に触れていただき、自然のすばらしさと多様な機能を実感し、自然を慈しむ心を育てる学習活動を実施するとともに、公園内のごみや空き缶等を回収する美化活動を通じて、今後とも貴重な観光資源である蔵王の自然を大切に作る心や、自然の恩恵に感謝する心を育むことを目的とする。

2 主催

山形市を美しくする運動推進委員会、蔵王温泉観光協会及び山形市

3 実施日

平成28年6月4日（土） 午前8時30分から正午頃まで

4 事業内容

各コース（11班編成、詳細は別紙コース図参照）ごと、蔵王山岳インストラクターによる、自然の尊さ及び森林等の果たす役割や働き等、自然環境について学習や、ごみ及び空き缶を収集するなどの美化活動を行う。

5 参加対象者

市民、企業、地元及びボランティア団体等

6 参加募集定員等

- | | |
|-------------|---------------|
| （1）定員 | 約1,000人 |
| （2）参加申込締切期日 | 平成28年5月23日（月） |

7 本部及び救急体制

本部は蔵王スキーパトロール隊詰所（蔵王アストリアホテルの北西約50m）に設置する。また、救護所を本部に併設し、蔵王スキーパトロール隊員1名、自然公園管理員1名、看護師1名、市職員2名を配置する。

8 雨天時の対応

小雨決行。小雨決行の場合、中腹以上コースでは、ゲレンデ内に入らず、遊歩道のみ清掃とする他、温泉街周辺のコース参加者の人数を増やすなどの調整を行い区域を縮小し実施する。

9 連絡体制等

当日の朝6時45分より、ラジオモンスター（FM76.2MHz）で、実施の有無について放送する。また、中止の場合は、事務局から、参加申込者へ連絡網により電話連絡を行う。

10 非常時の対応

蔵王山の噴火予報は、「平常」となっているため、ヘルメットについては、索道会社で常備している以外の追加配備は行わない。

噴火警報等の発表があった場合は、携帯電話による緊急メール速報及びロープウェイ各社のスピーカーにより、速やかに下山を促すことになっているが、本部においても状況の把握を行い、各班と随時無線連絡を行いながら、インストラクターの誘導のもと、状況に応じて、下山又はロープウェイ施設に避難を行う。

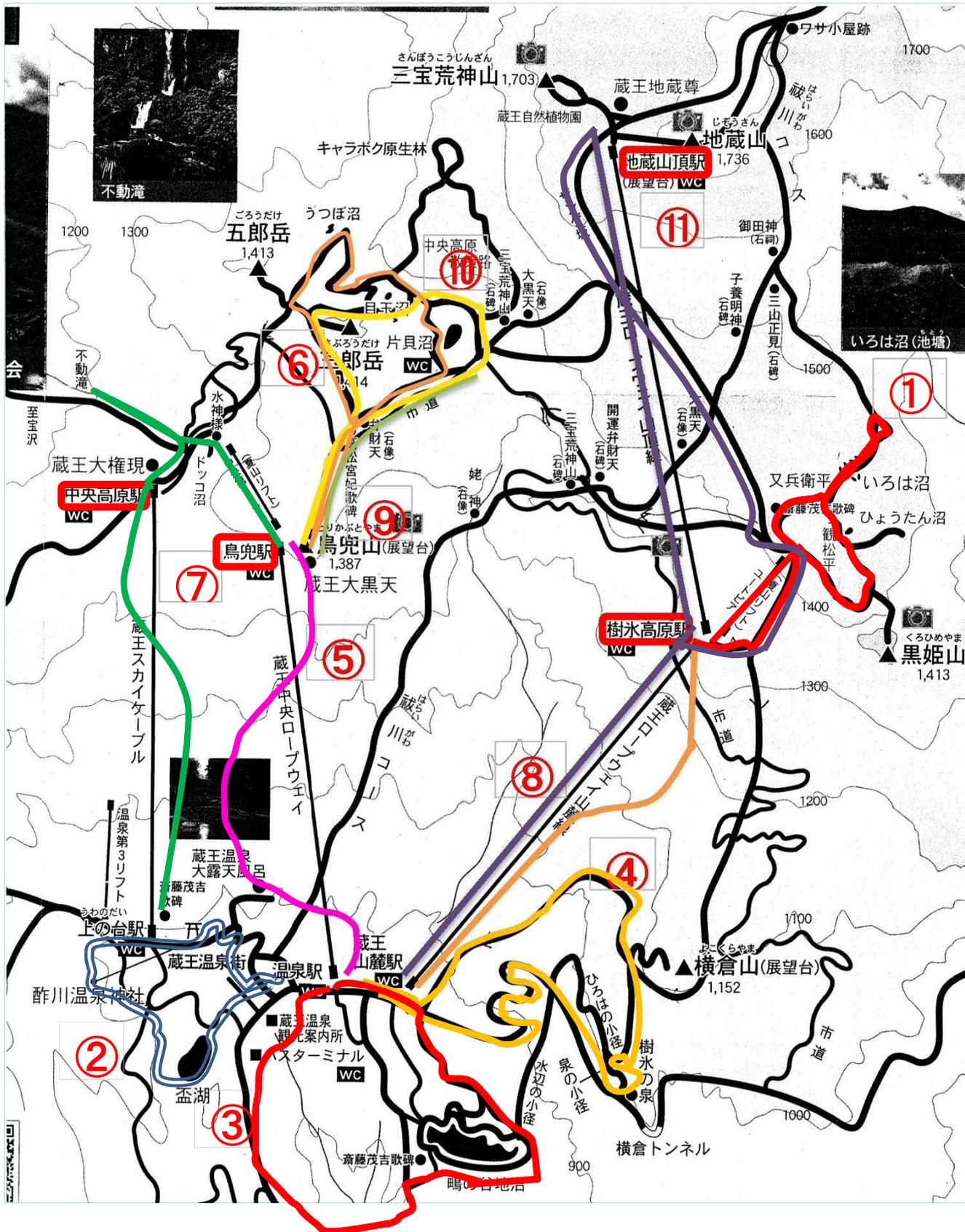
<参考> 参加団体及び参加者数の推移

		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
団体	団体数	18	19	19	25	20	21	20	22	17
	参加者数(人)	844	783	872	889	504	828	696	839	615
個人	参加者数(人)	10	10	14	11	9	22	18	9	7
参加者数計(人)		854	793	886	900	513	850	714	848	622
ごみ収集量(kg)		雨天 中止	50	雨天 中止	雨天 中止	80	85	75	雨天 中止	雨天 中止

※ 平成19、21、22、26、27年度は雨天中止のため、団体数及び参加者数は参加申込み者数

問い合わせ先
環境部環境課
TEL 023-641-1212 内線683

蔵王クリーン作戦コース図



徒歩	中央ロープウェイ利用	蔵王ロープウェイ利用
② 盃湖・温泉街方面コース	⑤ 大平・サンライズコース	① 観松平コース
③ 鳴の谷地沼方面コース	⑥ 中央高原(五郎岳)コース	⑧ 横倉コース
④ ひろはの小径方面コース	⑦ ドッコ沼・高鳥コース	⑪ 地蔵山頂コース
	⑨ パラダイスコース	
	⑩ 中央高原(三郎岳)コース	

平成28年度 ゴールデンウィーク期間中（4/24～5/5）における
観光入れ込み状況について

（単位:百人）

施設名	区分	H28	H27	増減	増減率
蔵王温泉	県内客	287	328	△ 41	-0.14
	県外客	250	242	8	0.03
	計	537	570	△ 33	-0.06

施設名	区分	H28	H27	増減	増減率
山寺	県内客	348	335	13	0.04
	県外客	290	319	△ 29	-0.10
	計	638	654	△ 16	-0.03

施設名	区分	H28	H27	増減	増減率
紅の蔵	県内客	104	106	△ 2	-0.02
	県外客	69	70	△ 1	-0.01
	計	173	176	△ 3	-0.02

施設名	区分	H28	H27	増減	増減率
スプリング フェスティバル (5月5日)	県内客	800	960	△ 160	-0.20
	県外客	200	240	△ 40	-0.20
	計	1,000	1,200	△ 200	-0.20

・ゴールデンウィーク中の祝休日は、平成27年度が8日間で、平成28年度は7日間

平成28年度 紅花の山形路物産と観光展[横浜高島屋展]開催について

- 1 名称 第15回 紅花の山形路 物産と観光展 (横浜高島屋展)
- 2 会期 平成28年6月1日(水)～6月7日(火) 7日間
- 3 会場 横浜高島屋 8階催会場
- 4 内容 本市を中心とする県内の特産品販売
参加業者：91業者
食料品66業者
民芸品25業者
※前年度：83業者(食品58・民芸25)
- 5 主催 山形の観光と物産展実行委員会・紅花の山形路物産振興会・山形市
- 6 後援 (一社)山形市観光協会・蔵王温泉観光協会・やまがた広域観光協議会
- 7 誘客イベント等(予定)
 - ・やまがた舞子、朝倉さやさんのマスコミ表敬訪問
 - ・やまがた舞子、蔵王温泉女将による来店者の迎客
 - ・やまがた舞子による舞の披露
 - ・蔵王温泉女将、じゅっきーくんによる蔵王及び山形の観光PR
 - ・朝倉さやさんミニライブ
 - ・2mの大鍋を使用した観光PR
 - ・東北芸術工科大学和太鼓サークル「太恵(たいしん)」による和太鼓演奏
 - ・ミス花笠、はながたベニちゃん、山形県立保健医療大学「花の会」による花笠踊りの披露
 - ・お楽しみ抽選の実施
 - ・ダイレクトメールの発送
 - ・ふるさと納税コーナーの開設
 - ・やまがた観光パネル展
 - ・観光コーナーの開設
- 8 参考 H27売上：125,553千円(H26売上：108,683千円)

問い合わせ先

商工観光部観光物産課

TEL:641-1212 内424